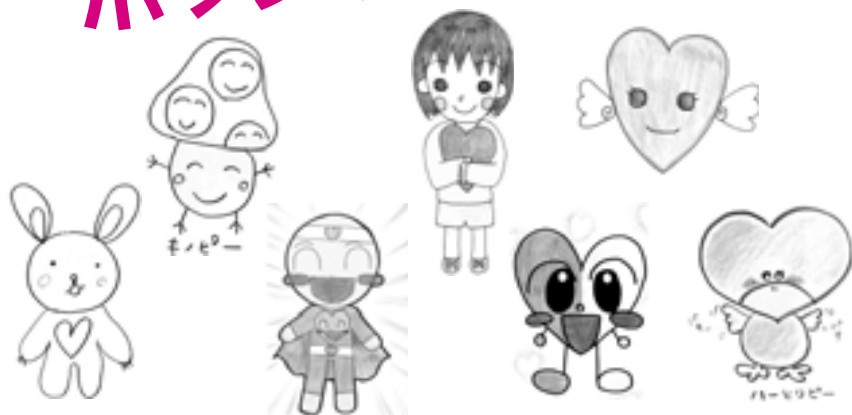


# ボランティアだよ！全員集合！！



宍粟市ボランティア・  
市民活動センター

ボランティアコーディネーターがご案内します。

前号で募集しましたイメージキャラクター  
に応募いただいた作品です。各支部で投票  
箱を設置し人気投票を行っています。

色を塗り「すっぱ味がでた」「おいしくなつたわ」。何の集まりだったかな？と思うようなやりとりをされているのは、絵てがみボランティア「いなほの会」の勉強会です。机の上には題材としてイチゴや季節の花が並んでいます。  
いなほの会は現在5名。月1回の勉強会や教室に集まり、そこで描かれた四季折々の絵てがみをひとり暮らし高齢者へ送ります。「絵てがみが届くことがささやかな楽しみになれば」という思いからの活動です。  
結成して9か月。きっかけは、ボランティア「やまゆり」の協力で開催した絵てがみ講

講座で広がる  
ボランティアの“わ”

「いなほの会」

（絵てがみボランティア）

市内のNPOや先駆的な活動をしているボランティアやセルフヘルプ活動（当時者団体の活動）を社協のボランティアコーディネーターが取材し紹介します。

## 市ボランティア連絡会 役員改選

去る5月17日(木)、波賀メイプル福祉センターにおいて本年度第1回「宍粟市ボランティア連絡会理事会」が開催され役員改選が行われました。

任期は2年です。（敬称略）

【会長】 大倉 澄子（一宮）  
【副会長兼会計】 友延 滋（山崎）  
【副会長】 上山まさ代（波賀）  
【副会長】 田口 晶江（千種）  
【監事】 清水恵美子（波賀）  
【監事】 竹内 かや（千種）

座でした。その後、会を立ち上げ、千種の秋の風景には欠かせない「いなほ」に、「実りある会にしたい」という願いが込められました。会員の年齢層はさまざまですが「講座を受けても一人では続けられへん。連れがあるから楽しくできるんやわ」とみなさん。「まだまだ喜ばれるか悩むん



花を見つめる様子は植物研究会さながら。「草ひくんもかわいそうになってきたんや」

## 調理ボランティア体験教室

きっかけは体験教室！  
料理に関心のある方に最適！  
料理の勉強をしながら  
ボランティア！

日時：7/11(水)  
9：30～13：00

会場：一宮保健福祉センター

定員：15名

参加費：300円（材料費）

申込み：社協 一宮支部（72-2211）

締切り：7月6日（金）



絵てがみには、相手を思い机に向かう心と、活字にはない温かみがあります。

や」とのことですが、受け取られた方からは「大事にとつてある」「玄関に飾つとんや」というお話を聞きます。  
送った人も受け取った人も心のつながりが感じられる絵てがみボランティア、そんな活動がもっとひろがるよう応援したいと思います。

（千種支部 山木志穂）

こんにちは！

社協です!! No.24

10